

2014年5月9日
株式会社損害保険ジャパン
日本興亜損害保険株式会社

「損保ジャパン日本興亜笑顔届け隊！」が岩手県釜石市で人形劇を公演

株式会社損害保険ジャパン（社長：櫻田 謙悟、以下「損保ジャパン」）および日本興亜損害保険株式会社（社長：二宮雅也、以下「日本興亜損保」）は、NPO愛知人形劇センターと連携して、3月16日（日）、17日（月）に岩手県釜石市にて人形劇の公演を実施し、子どもたちや保護者の皆さまを中心に約120人にご来場いただきました。

当日は、『だるまちゃんとてんぐちゃん』『ちょきちょきバーバー』の人形劇を公演したほか、来場された方々に全国の社員ボランティアが作成した手作りプレゼントやメッセージカードをお渡ししました。

【公演日】 2014年3月16日（日）、17日（月）

【場 所】 「長内集会所」（岩手県釜石市鶴住居町）
「青葉ビル」（岩手県釜石市大町）
「釜石市立平田幼稚園」（岩手県釜石市平田）
「甲子子育て支援センター」（岩手県釜石市甲子町）

【開催経緯】

損保ジャパンは、愛知県名古屋市に人形劇専用劇場「ひまわりホール」を所有しており、劇場の運営団体であるNPO愛知人形劇センターとともに地域貢献活動に取り組んでいます。

東日本大震災の発生を受け、損保ジャパンとNPO愛知人形劇センターは「損保ジャパン笑顔届け隊！」を結成し、2012年3月から釜石市にて、仮設住宅に居住されている方々向けに人形劇を継続的に実施してきました。2013年度から日本興亜損保も本活動に参加しています。

人形劇や舞台劇の公演を通じて地域の皆さまが集まるきっかけとなり、会場いっぱい子どもたちの笑い声が広がればとの思いから、今年3月にもNPO愛知人形劇センターおよび「ひまわりホール」で活動する「人形劇団あつけらかん♪^{*}」と連携し、釜石市で人形劇の公演を行いました。

^{*}人形劇団あつけらかん♪：愛知県東海市を拠点に幼稚園・保育園などで上演している人形劇団です。

【活動内容】

公演当日は、子どもたちや保護者の皆さまを中心に約120人の方にご来場いただき、「人形劇団あつけらかん♪」の人形劇を楽しんでいただきました。

保護者や関係者の皆さまからは、「最初は控え目に見ていた子どもが、だんだんと引き込まれ、よく笑っていました。なかなか人形劇を見る機会がないので、とても楽しんでいたようです。」「被災した地域の子どもたちにとって、またとない癒しの時間となりました。ありがとうございました。」などの感想をいただきました。

また、全国の社員ボランティアが作成した手作りのプレゼント（室内等で遊べるフェルト布ボール）やメッセージカードもお渡ししました。

【社員ボランティアによる手作りプレゼントとメッセージカード】



【釜石市立平田幼稚園での公演の様子】



以 上